

## 参考：日本及び山喜農園の百合球根流通状況

(H27年5月11日付発行情勢報告をH27年6月15日に追加・修正) 当社輸入状況(南半球産) + (NL産 + FR産 + B産) 及び05年産～15年産百合球根弊社出荷状況及び予定

(単位：1,000球)

	12月出庫 (南半球産) + (NL産 + FR産 + B産)	1月出庫	2月出庫	3月出庫	4月出庫	5月出庫	6月出庫
05年産	(7,450) + (1,450)	3,440	3,000	4,400	3,750	5,150	5,000
06年産	(6,750) + (1,200)	3,540	3,300	3,400	5,970	3,980	4,620
07年産	(6,738) + (968)	2,748	2,943	4,230	5,304	3,055	4,262
08年産	(6,883) + (1,177)	2,460	2,760	3,358	5,067	3,356	5,185
09年産	(7,421) + (1,123)	2,114	3,105	4,508	5,365	3,122	3,820
10年産	(7,716) + (717)	2,732	2,921	4,312	3,807	4,211	4,200
11年産	(7,287) + (1,136)	2,438	2,921	3,323	3,626	3,687	4,252
12年産	(7,493) + (194)	3,112	2,684	3,134	4,385	3,633	4,094
13年産	(6,734) + (943)	2,028	2,464	3,418	3,762	3,159	3,513
14年産	(※5,277) + (397)	1,695	2,448	3,090	3,800	3,232	
15年産	(5,589)						

05年～15年南半球産球根の出庫数は掘り取り年の9月～翌年5月末日までの合計出庫数です。

14年の南半球産の出庫数は入荷予定数。(※14年産南半球産当社輸入量減少は、深谷雪害の影響により、14年産オランダ産と15年産南半球産も依然影響を残している。)

4月14日現在、当社南半球産取扱数増加の増加予定は、全国傾向と同じくL.Aの輸入量の回復。(14年産オランダ産減少の穴埋めとも言える。)

	7月出庫	8月出庫	9月出庫	10月出庫	11月出庫	12月出庫	当社輸入量	
							合計1	合計2
05年産	6,600	6,340	2,825	784	461	181	50,872	50,164
06年産	6,900	4,165	2,754	890	512	270	48,251	48,241
07年産	6,287	4,630	2,341	790	416	308	45,019	45,163
08年産	5,546	3,723	1,833	513	314	121	42,301	42,832
09年産	4,761	3,613	1,956	629	396	114	42,055	42,352
10年産	5,014	3,845	1,772	568	355	209	42,405	41,976
11年産	5,368	3,670	1,552	683	427	71	40,469	40,675
12年産	4,710	3,203	1,422	467	245	38	38,814	38,055
13年産	4,163	3,003	1,519	216	185	90	35,201	33,744
14年産							31,933	32,397

(単位：1,000球)

参考	※日本の百合球根輸入量(推定)	
	※合計計算式1 (南半球産) + (NL産 + FR産 + B産)	※合計計算式2
05年産	(20,290) + (147,101) =	167,390
06年産	(22,083) + (142,474) =	164,557
07年産	(25,327) + (131,894) =	157,221
08年産	(24,344) + (117,421) =	141,765
09年産	(24,759) + (113,506) =	138,265
10年産	(25,925) + (116,022) =	141,947
11年産	(27,236) + (114,854) =	142,090
12年産	(27,854) + (105,649) =	133,506
13年産	(27,195) + (98,265) =	125,460
14年産	(25,686) + (71,768) =	未定
15年産	(27,519)	

(単位：1,000本)

※日本の百合切花輸入量(推定)	
05年	7,971
06年	6,644
07年	8,957
08年	10,840
09年	12,735
10年	12,996
11年	13,549
12年	13,199
13年	11,599
14年	8,022
15年	821

※日本のオランダ産(NL産)・フランス産(FR産)・ベルギー産(B産)百合球根輸入量は、植物防疫統計より参照(掘り取り年の12月～翌年11月までの入荷数)。

※14年産(NL産+FR産+B産)の輸入球数は、15年5月末日までの植検対象球数。昨年同期間比(2.3%減、1,703,477球減少)(6月15日調べ)

※日本の南半球産の輸入量は植物防疫統計より参照(掘り取り年と入荷年同一)

※2015年産南半球産百合球根の輸入予定球数は、H27年4月14日現在 昨年まで輸出実績のある6件の輸出業者から聞き取り調査を行って、報告された数字。

従来、3月末・4月上旬は発注数のピークで、過去の経過では今後納品時期にかけて減少する。

2015年産の南半球産百合球根の輸入予定球数は、N.Z産 20,571,100球、CH産 6,947,925球=27,519,025球。

O.H・O.T 23,288,525球 増加(約4%増加)、A.H・L.A 4,230,500球 増加(約29%増加)。(6月上旬にNZ産L.Aで大量の欠品報告が入った。)

※L.Aの発注量増加は、深谷雪害からのリカバー。

(前年比との増減とは、14年産南半球産について主要輸出業者から、本年1月末に聞き取った数量との比較。)

※合計計算式1：同一掘り取り年のNL産+FR産+B産+南半球産の輸入合計数

※月次の入荷量の動きは、当社Home pageに別途記載。

※合計計算式2：NL産+FR産+B産+翌年の南半球産の合計数

※日本の百合切花輸入量は植物防疫統計より参照(各年1月～12月までの植検対象本数)。

※15年の日本の百合切花輸入本数は5月末日までの植検対象本数、昨年同期間比(30.4%減、358,959本減少)(6月15日調べ)

※各々の統計は速報値の為変更修正が入る場合がある。

※月次の入荷量の動きは、当社Home pageに別途記載。